

2020年1月6日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社
 代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂
 (コード3121 東証2部)
 問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 高 崎 正 年
 (TEL 03-5224-4900)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和元年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

令和2年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,100	250	120	80	2.87
今回修正予想 (B)	2,400	280	160	100	3.58
増減額 (B- A)	300	30	40	20	
増減率 (%)	14.3	12.0	33.3	25.0	
(ご参考) 前期実績 (平成31年3月期)	1,935	103	△4	282	10.14

修正の理由

令和元年12月16日付「販売用不動産の売却に関するお知らせ」でご報告させていただきましたとおり、令和2年3月期第4四半期（令和2年1月1日～3月31日）に、札幌市中央区所在の賃貸用マンションの売却に伴う売上高及び売却益の計上を見込んでおり、これを業績予想に織り込むとともに、現時点における今期業績の進捗並びに見通しを鑑み、売上高、営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正いたします。

令和2年3月期第2四半期におきましては、売上高・各段階利益とも、業績予想を下回る結果となりましたが、第3四半期に、国内並びに海外の企業投資が業績に貢献し、これをカバーする売上高並びに利益を確保いたしました。

なお、令和元年8月7日付「MBKブロックチェーン、仮想通貨交換所「ANGOO Fintech」運営会社との業務提携（独占的パートナーシップ）の締結について」でご報告させていただきました、アンゴーフインテックでの取扱に関する審査手数料並びにE U23カ国向けのプロモーション手数料として、すでに受領している米ドル連動型のステーブルコイン200万枚の会計処理につきましては、まだ確認中であり、このステーブルコイン200万枚の令和2年3月期の業績に与える影響につきましても精査中のため、本日修正させていただきました業績予想には、織り込んでおりません。

以上